

第 5 1 回田川地区高等学校総合体育大会春季大会 卓球競技実施要項

1 主 催

田川地区高等学校体育連盟

2 後 援

鶴岡市教育委員会 鶴岡卓球協会

3 主 管

田川地区高等学校体育連盟卓球専門部

4 日 時

5 月 7 日 (土)	7 時 3 0 分	開場・準備・練習
	8 時 2 0 分	監督会議
	8 時 4 5 分	開会式 (終了次第競技開始)
5 月 8 日 (日)	7 時 3 0 分	開場・練習
	8 時 3 0 分	競技開始
	1 5 時 3 0 分	閉会式 (競技終了次第)

5 会 場

鶴岡市藤島体育館 (鶴岡市藤の花一丁目 1 - 1)

6 参加資格

大会基本要項に準じる

7 競技種目

学校対抗 個人の部 ダブルス シングルス

8 競技方法

(1) 学校対抗は 1 複 4 単とし 3 番にダブルスを置き、ダブルスに出場した選手もシングルスに出場できるが、シングルの 1 番、2 番に出た選手同士でダブルスを組むことはできない。

(2) 原則的に各種目ともトーナメント方式により優勝を決する。ただし、出場数によっては顧問会議において協議する。

9 競技規則

(1) 現行の日本卓球ルールを準用する。

(2) 規定のゼッケンを必ず背中につけること。又、学校対抗並びにダブルスに出場する選手は JTTA ロゴマーク入りの同一の服装を着用すること。

- (3) 引率責任者は、団体の場合校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。
- (4) 外部指導者が監督・アドバイザーを務める場合には、別紙「外部指導者の登録規定」を遵守し「外部指導者申請書」を春季地区総体初日の朝までに提出すること。
- (5) 団体戦は、対戦チーム双方からエントリー選手のうち1名を審判にあてる。
- (6) 監督、シングルス・ダブルスのアドバイザーについて
学校職員・外部指導者は監督用のJTТА ワッペン、選手についてはゼッケンを着用すること。
アドバイザーは、試合開始時に選手とともに競技場に入場する。試合途中でコート
を離れてもよいが、以後はそのコートに復帰できない。

1 0 使用球

ニツタク硬球 4 0 mm (白)

1 1 代表数

学校対抗 男子 6 チーム + 1 女子 3 チーム + 1

(男子・女子の + 1 は昨年度県新人大会優勝の鶴岡東高が推薦出場のため)

ダブルス 男子 1 0 組 女子 4 組

シングルス 男子 2 6 名 + 4 女子 8 名 + 2

(男子の + 4 は澤畑宏徳・佐々木雄野・池田善登・八木橋優 (すべて鶴岡東)、
女子の + 2 は青木智美・内山七月 (すべて鶴岡東) が推薦出場のため)

1 2 顧問会議および組合せ会議

4 月 2 5 日 (月) 1 5 : 3 0 ~ 鶴岡南高校 鶴翔会館事務室

1 3 締め切り

学校一括田川地区高体連事務局まで (4 月 2 0 日 (水) 1 6 : 0 0 締切)

1 4 その他

何か不明な点があれば、下記まで連絡下さい。

田川地区高体連卓球専門部理事

鶴岡南高等学校 五十嵐 満

TEL : 0 2 3 5 - 2 2 - 0 0 6 1

FAX : 0 2 3 5 - 2 4 - 5 9 4 1

メール : sigarashimi@pref-yamagata.ed.jp